平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38　－　056	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	－ － － －	局・課名	教育委員会事務局・学校環境整備室
区分	新規・拡充・重点 －						

（単位　千円）

事　業　名	学校規模の適正化事業
関連事業	

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事　業　費	0	329	703
事業期間	H22　～　H	全体事業費	

事業目的

学校規模の適正化を図ることにより、児童生徒や学校運営に関する様々な課題を解消し、子どもたちの健全な成長とよりよい教育環境を整えることができる。

今年度要求のポイント

・小規模校の再編については、校名や学校施設等に関する意見を聴くため、教職員及びＰＴＡ等の学校関係者、自治会等の地域住民の代表者並びに行政関係者により構成する再編整備懇談会を設置し再編整備を推進する。
・小規模校及び大規模校解消を今後進める上で、学校規模の適正化に向けた考え方をまとめる。

事業内容

小規模校については、「未来をつくる堺教育プラン」の考え方を踏まえ、すべての学年でクラス替えが可能になるよう、学校規模として１１学級以下（支援学級を除く）の学校を小規模校再編整備対象校として再編整備を進める。
また、学校規模の適正化に向けた考え方をまとめる。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
報償費（謝礼金）	23	46	校歌・校章作成謝礼
役務費（手数料）	0	139	再編整備周知文書等配布
使用料及び賃借料	106	106	再編整備懇談会委員の学校見学
需用費等	200	412	懇談会運営経費
合計	329	703	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】
・再編整備懇談会の設置
・学校規模適正化にむけた検討

【24年度】
・再編整備懇談会の運営
・学校規模適正化に向けた考え方をまとめる。

【今後（25年度～）】
・再編整備の推進
・学校規模の適正化方針の策定

その他　特記事項